

美保関総合運動公園航空写真



◇現状

- 建設後35年が経過し施設の老朽化が進行
- 屋外スポーツ拠点
- 島根県緊急輸送道路・ネットワーク計画における防災拠点(ヘリポート)として重要な位置付け
- 公園協議会の設立により、多様な公園関係者からの意見を反映した公園整備を推進

◇課題

- みんなのトイレ(多目的トイレ)がない
- スポーツ大会開催時の慢性的な駐車場不足
- 給排水、受電設備等の老朽化

- 昭和63年3月18日供用開始
- 敷地面積 9.07ha

美保関総合運動公園の再整備に向けた検討会での主な意見 (令和5年2月6日開催)

【ちびっこ広場】

- ・藤棚が古くなり、藤の巨木化による根上りや棚の腐食が見られる
- ・野球場利用者が広場にも駐車している

【公園全体】

- ・排水整備が必要(雨天時冠水対策)
- ・高木化した植栽の強剪定、伐採
- ・園路の整備(根上り対策)
- ・トイレの洋式化
- ・駐車場の不足

【いこいの広場・中央広場】

- ・東屋、照明灯の老朽化が深刻
- ・広場として機能していない

